

2022 年度第 11 回理事会(拡大運営委員会)議事録

開催日時:令和 5 年 3 月 28 日(火) 15:30~17:00

開催場所:静岡商工会議所 401 会議室および Webex によるハイブリッド会議

出席者:(理事)(議長)久保田光二、森永春二、稲葉豊穂、宇賀田栄次、漆畑晃司、
小林裕敏、鈴木裕、瀬戸伸亮、藤谷典宏、松澤正典、村松克己

(監事)上田和博(OL)

委任出席:(理事)日詰一幸、齊藤弘幸、山口俊一

オブザーバー:(3部会長)花澤真平(人材育成教育研修)、山口俊一(ビジネス・マッチ
ング)、渡辺篤(人材開拓推) (静岡市産業政策課)寺田和晃主任主事(OL)

事務局:桜井俊秀

欠席:(監事)吉兼正哲、小谷勇 (相談役)鈴木佐太郎 (以上敬称略)

以上、会議出席者総数:19 名 (理事 14 名中委任状を含む出席者 14 名)

1. 開会

- (1) 冒頭久保田理事長が議長に就任し、開会のあいさつの後に議事に入った。
- (2) 議事録署名人の指名:議長が鈴木理事、瀬戸理事を指名し、両理事より了承を得た。

議 事

(1) 報告事項

① 事務局報告 (以下の項目について事務局長より説明があった。)

- 1) 「市産学交流センターHP 等改修における提案事業者募集」の相談 (3/2)
・静岡市産業振興課より SIIA 会員に周知して欲しい旨の依頼あり ICT 会員に
メールを送付 ⇒ 既に会員からも応募があり募集は終了

- 2) 拠点「SHIP」内覧会に花澤人材育成部会長と参加 (3/8)

・今後の部会活動に活用の可能性あり、既に会員登録を済ませた

<https://ship-shizuoka.jp/>

- 3) ワークーション」に事務局参加(3/13~14) (添付資料①-1&2 参照)

・全国情報サービス産業団体を新設の「交流・協力団体」ページに掲載

<https://www.siaa.or.jp/cooperation/>

- 4) 紙ベースの会報の受取りを廃し、SIIA 会員全体で情報共有できる仕組み

・掲載団体には、このことをメールで通知を済ませている

② 運営委員会報告

■人材育成教育研修部会：花澤部会長

・「ワーケーション」視察と体験

テーマ：自然豊かな環境で、新しい「情報産業協会」をイメージする

場 所：「マウント富士里山バケーション」(富士宮市仮宿)

日 程：3/13(月)～14(火)(一泊二日)

参 加：8名(小豆川先生は、初日のみ参加)

*詳細は、別添「資料①-1&2」参照

・「組織のDX 対応スキルセミナー(基礎編)」

日 程：3/23(木)14:00～15:00 (Zoomによるウェビナー開催)

講 師：米良直樹人材育成部会 (浜名湖国際頭脳センター)

受 講：8名

■ビジネス・マッチング部会：山口部会長

・「会員交流会」

・本年度事業は、前月の第4回会員交流(第4回)で終了

・次年度第1回は、4月18日(火)に開催するが、登壇社は既に決定しているが、懇親会は行わない

・次年度会員交流会は、年4回開催(4月、7月、10月、2月)の予定し、新規入会企業を優先して実施したい

・「会員交流サイト」

・前回の交流会開催時に交流サイトへの情報アップロード方法の解説をしたがその後捗々しくない

・来年度、B/M事業案として

・「IT 困りごと相談」開設

継続的に実施できる事業とする

困りごとを共有する機会を設ける

潜在ニーズを把握するため、アンケート調査から始める

自社のIT人材育成の課題などに関しては、部会横連携により、人材育成教育研修部会と連携をしたい

■人材開拓推進部会：渡邊部会長

・今年度の活動

・大学訪問(常葉、静大)

・ITパスポート学生向け講座 ⇒ 早めたところが反省点となった

・大学へのアプローチについては、県立大学経営情報学部、理工科大学、英和学院大学などに広げて行く

- ・大学によって温度差がある
- ・協会と大学の関係性を強めて行きたい

(2) 協議事項

① 事務局報告を受けて

- 1) 他団体から「会員交流会」についての問合せはどんな内容だったか？ ⇒ 予算措置や運営方法に関心があったようだ
- 2) (一社)神奈川県情報サービス産業協会(神情協)刊行の「SEハンドブック」をMLで共有したことは大変良かった
- 3) リンクを貼るだけでなく、積極的に発信して頂きたい(情報を吟味したうえで)

② 運営委員会等の報告を受けて

1) 人材育成教育研修部会

・「ワーケーション」

【花澤部会長のコメント】

本来は2泊3日が理想的だが、今回は「試行」ということで、1泊とした。

各自の仕事をもち込んでの仕事の時間とともに、ディスカッションの時間もあり、翌朝は、近くの白糸の滝までハイキングもする時間もあつた

全体を通して、メンバーが集まった話の「隙間の時間」に、いろいろな話が挟まり、個々の人となりなどを知ることができた

現在、部会同士の横の繋がりがないので、そのような機会に使っても良いのではないか？

【「どうする情産協？」のディスカッションの結果】

・情産協事業の参加者の年齢格差を感じ、セミナーひとつとっても、年代ごとにそのニーズを把握することが難しい

・若い人たちが、セミナー等のイベントに参加しようとする場合、上司などの許可を得るなどのハードルがあるのではないか？

・コミュニケーションツールも考慮の必要があるのではないか(SNS やインスタグラムの採用など)？

【「SHIP」の活用】

・オンラインでできない技術講座など、工夫で活用できるのではないか

・AWS 講座を開講したが、その技術講座の場として活用することを検討中

【他理事・部会長の意見】

・部会の横の繋がりの必要性は感じている

・横の繋がりが必要とともに、コミュニケーションの取り方、特に若い人にできていない

・もう少し若い世代を対象にする機会を設けることが必要ではないか？

・会員所属の企業がそれぞれ異なるので、ワーケーションなどで繋がりを持

たせる機会を設けることが大事だと思う

- ・25歳を境に大分違うので、コミュニケーションを図る機会を設けるべき
- ・世代間の理解不足により、そこに壁ができる ⇒ コーディネートは難しい
- ・共通の会話ができる「何か」を設けたらどうか？

【次年度の予定】

- ・「IT パスポート社会人向け講座」実施（再度改めての実施）
日 程：4/5(水) ～ オンデマンド配信(90日間視聴可能)
講 師：米良直樹(浜名湖国際頭脳センター)

・通常総会時「記念講演」(5/26)の講師選定の件で、理事にも打診して、NTT 西日本の「AI 技術」に関する講演の可能性について、瀬戸理事に確認を依頼した。

2) ビジネス・マッチング部会

【会員交流サイト】

- ・サイトに情報をアップロードする価値が認められていないのではないかな？
- ・情報アップロードを強いるより、効果を訴求することが大事ではないかな？

【IT 困りごと相談】

- ・「ユーザーの困りごと」の調査が必要ではないかな？
- ・会員同士のマッチングなのか会員とユーザーとのマッチングなのか？
- ・会員の困りごとだけでなくユーザーの困りごとを採り上げるべきではないかな？
- ・商工会議所の「よろず相談窓口」とのタイアップも検討する
- ・中小企業団体に分析ツール共有を目指している。このような事例を参考にしたらどうか？
- ・「SHIP」のような拠点を活用して、様々な困りごとを受け入れる窓口を設けるアイデア
- ・共通のテーマを模索したらどうか？ ⇒ まずはニーズ調査から始めたい
- ・長く継続する事業にしたい
- ・ユーザーが課題を認識、整理できるプロセスを設けることが必要 ⇒ 現状の部会にはその機能がないので、外向けに提言できる部門が求められる
- ・「何が問題か」が分からないユーザーが多い
- ・困りごとを把握しているのは地域の金融機関
- ・「まちのかかりつけ医の IT 版」を目指す
- ・我々の活動をもっと外に向けて行く必要がある
- ・部会でどういう問題や解決策があるか検討いただきたい

3) 人材開拓推進部会

- ・静大や常葉大学との関係性は強まった

- ・大学に対して、今後 IT の必要性を訴求するため「ITパスポート」等有効
- ・他部会と連携して活動の輪を広げて行きたい
- ・神情協の事例を参考に企業と大学連携を考えたい
- ・学生の就活パターンは4つあり、静岡県の場合緩いパターンになっている
- ・学生のためになるような情報提供をして行く

③ 次年度事業について 【添付資料参照】

- ・事業計画の「概要」(4)項の「部会連携(プロジェクト)を新設」する考えについては、前回理事会で「図式で表示して欲しい」との意見に従い、別図を提示したところ、その内容で承認を得た

④ 次年度役員改選について（異動等変更の有無確認）

- ・森永副理事長から、「最近、高年齢となったこともあって外部団体等の役員の交代を図っていることもあり、人材育成教育研修部会副会長で、我が社の米良直樹さんを後任に推薦したい」との発言があった
(今回はあくまで確認であり、正式には次年度の通常総会の議案として理事会に上程される)

(3) 審議事項

- ・今回、審議事項無し

(4) 連絡事項

次回理事会(拡大運営委員会):2023年4月18日(火)16:00~17:00

静岡商工会議所401号室(ハイブリッド会議)

*理事会閉会後に「2023年度第1回会員交流会」を開催

(5) 閉会

(会員交流会閉会時)

花澤人材育成教育研修部会長のあいさつの後に閉会した。

(6) 議事録署名

議 長 久保田 光二



議事録署名人 鈴木 裕



議事録署名人 瀬戸 伸亮



2023年3月28日

RE: 【SIIA 理事会】「議事録」の確認及び署名のお願い

From: 鈴木 裕 <h-suzuki@sicis.co.jp>

Date: 2023/04/04 13:20

To: 静岡情報産業協会事務局 <mail@sia.or.jp>

【議事録承認】

2022年度第11回理事会議事録の記載内容は議事と相違ないものと承認致します。

令和5年4月4日

理事氏名: 鈴木 裕

RE: 【SIIA 理事会】「議事録」の確認及び署名のお願い

From: NTT 西日本 瀬戸 伸亮 <nobuaki.seto.da@west.ntt.co.jp>

Date: 2023/04/04 11:35

To: mail@sia.or.jp

【議事録承認】

2022年度第11回理事会議事録の記載内容は議事と相違ないものと承認致します。

令和5年4月4日

理事氏名: 瀬戸 伸亮